

第5学年 社会科学習指導案

指導者 教諭

児童数 10名

場所 5年教室

1 単元名 工業生産を支える輸送と貿易

2 単元の目標【評価規準の観点】

(1) 予想や学習計画を立て、学習問題を解決する見通しを持っているか。

【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 貿易や運輸が工業生産に果たす役割を考え、適切に表現しているか。【思考力・判断力・表現力等】

(3) 必要な情報を集め、読み取り、運輸の働きや日本の輸出入の特色を理解しているか。【知識・技能】

3 タブレットの利活用について

**班でまとめた情報の発表時、ホワイトボードへの書き込みは量が制限されるが、オクリンクのストーリーを用いることで、多くの情報をクラス全体へ提示することができる。また、振り返り場面で、他グループのまとめを自由に確認することができる。**

4 本時の学習

(1) 目標

日本の輸送や貿易について話し合い、学習問題を解決する見通しを持つことができる。

【主体的に学習に取り組む態度】

(2) 展開 (   …評価 ●…達成不十分な児童への指導)

過程	学 習 活 動	形態	指導上の留意点
導 入	1 本時のめあてを確認する。	CW	○ 自動車工業の学習を想起させ、輸送と工業製品の関わりを話し合う。
	めあて 工業製品はどのようにして運ぶのがよいか考えよう。		
展 開	2 輸送方法の長所・短所を考える。	PW	○ 輸送法（トラック、鉄道、船、飛行機）を確認する。
	3 グループで、みんなの考えをまとめる。	GW	○ 費用、時間、速さ、安全性などに注目させる。
	4 それぞれのグループのまとめを発表する。	CW	○ <b>オクリンクを用いて、それぞれの長所、短所をストーリーとしてまとめ、学級全体へ発信させる。</b>
			○ <b>グループ内でカードの作成を分担させ、時間の効率化を目指す。</b>
			○ <b>教師用タブレットを用いて発表させる。</b>
			○ 他の輸送方法との相違点を確かめながら聞かせる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【評価の観点】</p> <p>B 輸送法の長所、短所をまとめることができている。(ワークシート)</p> <p>● クラスで作成したストーリーを確認させる。</p> </div>		
ま と め	5 本時の学習内容を確認し、まとめをする。	CW	○ 運ぶものや距離等によって、輸送法を選択する必要があることをおさえる。
	6 振り返りを書く。	PW	○ 振り返りの観点を基に書かせる。